



2026 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A B E J A
代 表 者 名 代表取締役CEO 岡田 陽介
(コード番号：5574 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役CFO 英 一 樹
(TEL. 03-6387-9222)

定款の一部変更に関するお知らせ

当社は、2026 年 10 月 22 日開催の取締役会において、2026 年 11 月 25 日に開催予定の第 14 回定時株主総会に、「定款一部変更の件」を付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、「ゆたかな世界を、実装する」を企業理念に掲げ、創業以来、AI（人工知能）の社会実装に取り組んでまいりました。現在は、ABEJA Platform を中核に、顧客のミッションクリティカル業務への AI 導入から実運用、継続的な高度化までを一貫して支援しております。

AI 技術の進展に伴い、当社の事業領域はデジタル空間にとどまらず、ロボット等を通じてリアル空間へと拡大しております。また、AI の利活用が社会に浸透する中で、AI の安全性・信頼性の確保と適切な管理体制の構築・運用を支援する AI ガバナンス関連の事業に取り組んでおります。加えて、これまで培ってまいりましたミッションクリティカル業務への AI 実装・運用の知見を活かし、公共安全、危機管理、安全保障および防衛に関する領域への展開も想定しております。

このような当社の事業活動の現状に即し、事業目的をより明確にするとともに、今後の事業展開に備えるため、現行定款第 2 条の記載を整備するものであります。あわせて、海外における事業展開を踏まえ、当社が国内外において事業を営むことを同条に明記するものであります。

2. 変更の内容

(下線部分は変更箇所)

現行定款	変更案
第 1 章 総 則 (目的) 第 2 条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。	第 1 章 総 則 (目的) 第 2 条 当社は、 <u>国内外において</u> 次の事業を営むことを目的とする。

(1) (省 略) (2) 人工知能に関する各種技術の研究、企画、設計、開発、販売、賃貸借および運用・保守 <u>(新 設)</u> <u>(新 設)</u> <u>(新 設)</u> <u>(3)</u> データ分析事業 <u>(4) ～ (10)</u> (省 略) <u>(11)</u> 知的財産権（工業所有権・特許権・著作権・商品化権・出版権等）の取得、実施、使用、利用許諾、維持、管理 <u>(12) ～ (15)</u> (省 略)	(1) (現行どおり) (2) 人工知能に関する各種技術<u>ならびにこれらを活用したシステムおよびサービスの研究、企画、設計、開発、評価、検証、販売、賃貸借、提供、導入支援</u>および運用・保守 <u>(3) 人工知能を活用したロボットその他の機器・装置およびこれらの制御システムの研究、企画、設計、開発、評価、検証、販売、賃貸借、提供、導入支援</u>および運用・保守 <u>(4) 人工知能の安全性、信頼性および倫理に関する評価、検証、助言ならびに管理体制の構築および運用に関する支援</u> <u>(5) 公共の安全、危機管理、安全保障および防衛に関し、人工知能その他のデジタル技術を活用したシステム、製品およびサービスの研究、企画、設計、開発、評価、検証、提供、導入支援</u>および運用・保守 <u>(6)</u> データ分析事業<u>および情報処理事業</u> <u>(7) ～ (13)</u> (現行どおり) <u>(14)</u> 知的財産権（工業所有権・特許権・著作権・商品化権・出版権等）の取得、実施、使用、利用許諾、維持、管理<u>ならびに利用許諾に関する仲介</u> <u>(15) ～ (18)</u> (現行どおり)
--	--

3. 日程

定款変更のための株主総会開催日	2026 年 11 月 25 日（予定）
定款変更の効力発生日	2026 年 11 月 25 日（予定）

以 上